



2023年5月19日

各 位

会社名 相模ゴム工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 大跡一郎
(コード番号 5194 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部本部長 吉田邦夫
(TEL. 046-221-2311)

業績予想値と実績値との差異及び営業外収益（為替差益）計上に関するお知らせ

2022年5月19日に公表いたしました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）連結業績予想と、本日公表いたしました実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

また、当第4四半期連結累計期間において、営業外収益（為替差益）を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,400	百万円 800	百万円 800	百万円 500	円 銭 46.05
今回実績値(B)	5,984	661	1,055	673	62.04
増減額(B-A)	584	△138	255	173	—
増減率(%)	10.8	△17.3	32.0	34.7	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	5,414	1,088	1,466	1,097	101.10

2. 差異の理由

2023年3月期につきましては、ヘルスケア事業及びプラスチック製品事業において、売上高は新製品の投入や価格改定で伸長しましたが、原料やエネルギーコストの上昇により営業利益は前回発表予想を下回りました。また、営業外収益に為替差益434百万円を計上し、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回りました。

3. 営業外収益（為替差益）の計上額

当第4四半期連結累計期間において、外国為替相場の変動に伴い、為替差益434百万円を営業外収益として計上いたしました。この為替差益の変動は、主に当社及び在外連結子会社の外貨建資産及び負債を期末為替レートで評価したことによるものであります。

以 上